若疑シク覚候ハバ
我等ノ所業終候処ヲ
爾等眼ヲ開テ看ヨ

3月20日
毎月5日20日発行
第28号
購読料 1部 30円
半年分 800円
1年分 1,600円 (〒共)

叛旗
共産主義者同盟

発行人 川崎文人
編集人 仲代真理
発行所 東京都新宿区百人町2−197
東京バレエ劇場ビル2F
大久保プロ気付
共産主義者同盟
「叛旗」編集委員会
TEL03−362−0149
郵替 東京 162856

自衛隊先遣隊放逐・本進駐阻止！
3・26立川集会
時・3月26日PM1時
所・砂川反戦広場
主催 立川基地自衛隊進駐阻止共闘会議

砂川—三里塚—沖縄闘争の更なる攻勢を

砂川闘争・三里塚闘争の攻防から新たな社会的団結を創出せよ！

今一つの転換局面が立川で、また三里塚では、きりとった形をとって現出している。このことは我々が前号で述べた「七・二年階級闘争の攻防局面が七・一年〜七・二年段階と異なる様相を示しつつあること」ということに抵って無縁ではない。連合艦隊闘争の攻防局面が七・一年段階と異なる様相を示しつつあるということである。我々は次の様な視点を、現在の砂川闘争における「死」が単純にしつつある点に、目指的に組織的に破砕的攻撃に対して、また、攻撃的戦闘に対して、また、攻撃的戦闘を非公然・非合法的戦闘組織に対する攻撃の一つの転換局面を示している。

七日深夜、人目を忍んで自衛隊先遣隊が立川基地に駐屯した。「さが計画」を行なわれ「防衛庁庁舎竣工式」が挙行された。「さが計画」とは、「自衛隊の自衛力や「災害救援」のための自衛隊駐屯地ではなく、国会における防衛論議を通る組織的攻撃の行動に目を向けることとし、二転三転した。「さが計画」とは、「自衛隊の自衛力や「災害救援」のための自衛隊駐屯地ではなく、国会における防衛論議を通る組織的攻撃の行動に目を向けることとし、二転三転した。

「さが計画」を行なわれた防衛庁庁舎竣工式は

労働戦線の強化に向けて

職域・地域・工場・職場拠点闘争を拡大せよ

全国の反帝戦線労働者諸君！

我々反帝戦線労働者は党・軍一統一戦線の構築に向け、当面する長期的な実体的な闘いを労働過程の基軸くびに置き直さなければならない。我々はまこと一年八ヶ月間、苦々しく「第一大衆運動」の掛け声を掲げ、手探りながら70年代の闘争を闘ってきたのである。そして今は、我々反帝戦線労働者が、我々の陣営内部の組織運動形態に大胆な切り替えを決行する段階に到っている。財務諸表等監査法人の調査によれば、昨年一年間の法人企業の経常利益は、前年度に比べ約二倍の伸びを示している。これは、日本帝国主義が、ドル・ショックを契機とする国際通貨体制の動揺、ベトナム戦争の泥沼化、中東戦争、EECへの英加盟を既成事実化しながら、新たな資本の蓄積を強行しつつ